

多世代が集い、野菜づくりを中心に いろんなことに挑戦しよう

これからのセット野菜も生産者と私た ちがつくり上げていく!

·活動報告

春のみそ作り/子育てサポーター養成講 座/シンポジウム「ゲノム編集食品が食卓 へ~表示とトレーサビリティの必要 組合員紹介 ·生產者紹介

・エスコープ大阪2020年度方針 ・山村瑞子さんの詩

## ・理事会報告・おたよりネット・編集後記



者の大町浩康さんにお話を伺いま の取り組みを切り開いていきまし 者に声をかけ、手探りで地場野菜 物しか手に入りませんでした。そ 鮮な野菜を食卓にと、地元の生産 買い物はほとんど移動販売に頼っ た。今回は取り組み当初からの生 んな生活の中で少しでも安くて新 く、値段も高く、鮮度の良くない品 ていました。そのため品数は少な た。誕生間もない泉北ニュータウ んで、現在は「菜食ファーム」生産 産者である大町寅吉さんの息子さ ンには近くに市場もなく、毎日の 場野菜の自主運営を始めまし 身である泉北生協の組合員が 1971年にエスコープ大阪の 北辻 大町 0

(聞き手:理事長 北辻 美樹)

# 運営のかたちを作っていった 組合員と一緒に失敗もしながら

や聞かれたことはありますか。 出荷されていた頃のことで憶えておられること 倶楽部」を設立。その後名称を「菜食ファーム」に 内長野市・和泉市の生産者で1994年に「愛菜 プ大阪全体での取り組みに発展します。 取り組みが始まり、 地場野菜の活動は1975年から地域ごと 、現在に至ります。 1995年にはエスコー 大町さんのお父さんが 堺市·河

育てるかと、組合員さんと一緒になって知恵を出 ています。 酢液や唐辛子の汁を使ったりして、試行錯誤して 流していました。 に来てくれる組合員さんととても楽しそうに交 畑にいたので、ずっと畑仕事をしていたと記憶し ていました。そして夕方私が帰る時間にも父は 乗せて運んでいたのを、会社に行く私は横目で見 から採れたての大根を泥の付いたまま、軽トラに けられ、生協に野菜を出すようになりました。 し合い実践していました。虫が来ないように木 父はこの東山の土地で組合員さんに声をか 人間に汁がかかると鼻が赤くなり、目 恥ずかしがりやの父でしたが、積極的 唐辛子の汁を使ったときは虫 いかに農薬を使わずに野菜を 朝

来て収穫した野菜を保管していました。 運営をしていたと聞いています も痛くなって大変だったそうです。

がれた理由は何ですか。 会社勤めをされていた大町さんが農家を継

北辻 子

てやろうと思ってもらえるといいですね。

で楽しかった思い出を同じように子どもに作っ るのではないかな。その子が親になったとき、畑 の心に残っていて、大人になっても畑に戻ってく した。親と一緒に畑で楽しんだ思い出は子ども ながら親御さんにも畑のことを知ってもらいま

から、子どもが食べたいというサツマイモを掘り

と言ったら親もついてきます

した。子どもが畑に行きたい

ができます。畑での交流では 子どもの喜ぶことをよくしま

があればそこでいろんな体験 プ大阪の功績は大きいです。畑 かりです。その点でもエスコー

切です

になれ が良い

はと思います。

ですね。農業の人手不足を解消する糸口 ね。親子で畑に来て一緒に体験できるの や農業を知る体験をすることはとても大 どもの頃に畑で土をいじって楽しみなが

ら野菜

北辻

大町

くれたエスコープ大阪の皆さんに恩返しをした すが亡くなるときまで付き合い、一緒に過ごして 員さんがよくお見舞いに来てくれていました。 れと頼まれたわけでありません。 さを感じ感動しました。 スコープ大阪の関係者の方ばかりだった。それ 父親が亡くなった時は、葬式で泣いていたのは いと思い、農家を継ぎました。 を見てエスコープ大阪の人たちの想い、関係の深 父親が病に倒れ、入院中は組合員さんや職 元気な時はもちろんで 父親から継いでく

# 畑は野菜を作るだけの 所じゃない

北辻 父さんと、野菜作りだけではなく仲間とともに地 なられた時は本当に寂しかったと思います。 りを持つことができた組合員はお父さんが亡く を実際に継がれてどうでしたか。 至る菜食ファームがあります。 域づくりや近場の畑でできることを実践し、今に 地場野菜の取り組みを通じて、深いつなが

少なくなっていますが、今、東山で残っているの は、エスコープ大阪と関係していた人たちの畑ば この辺りもどんどん宅地化がすすみ、畑

協に冷蔵庫もなく組合員さんが氷と箱を持って なっていたり、失敗もしながら一緒に地場野菜の 注文して家に届いた野菜の色が変わってダメに あの頃は生 しかし

# 半世 これ からについて 紀ともに取り組み、

大町 ますの 域のコ たいです。 誰 で、いろんな人に畑に来てもらって交流し ミュニティづくりに最適な道具だと思い かと協同することが必須となる農業は地

北辻最 ったア ニティ たすけ ムの野芸 いよう 土や水、 場所に畑があることの大切さを感じています。 つなげ り組み開始から半世紀たった今、改めて目の届く いかに活用していけるか、宝の持ち腐れにならな 緒に取り組んでいきましょう。 イデアを出し合いながら新しいことにも 釆を食べ、いろんな可能性を秘めた畑を使 ていきたいです。これからも菜食ファー に多世代が畑に集えることを考えて、次へ 緑のある豊かな暮らしを可能にする畑を の必要性を特に感じます。地場野菜の取 あい支えあって生きていける地域コミュ 近は自然災害が多く、自分が住む地域で

大町さんは農

大町 浩康さん

### 野菜を取り巻く現状

#### ●国内自給率の低下

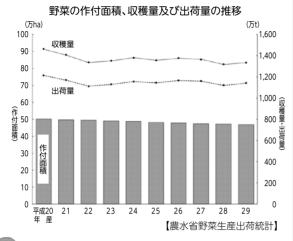
日本の食は6割以上を海外 に頼らざるを得ない状況です。

	全国	大阪府
食料自給率	37%	2%
内、野菜自給率	80%	9%

#### ●耕作地の減少

農業人口の高齢化に伴い、耕作放棄地が増え続けている。

過去1年以上作付けを せず、今後も作付けが見込 めない耕作放棄地は増え 続けています。2017年 度の野菜の国内での作付 け面積は46万8,700ha で前年度に比べ2,900ha (1%)減少しました。ここ 10年では、なんと堺市の 面積の2倍にあたる3万ha が減少しています。生産者 の高齢化も加速しているこ とから、国産野菜はどうなっ ていくのか不安です。





私たち組合員に できること!

#### エスコープ大阪 第6次中期計画策定

食への取り組みを 強化する!

- ●国内自給を高める。
- 農地の保全、身近で自分たちの食料確保のため、地場野菜の取り組みをすすめる。



## 菜食ファームと

## エスコープ大阪 地場野菜取り組み 答申

策定

- ●中身のわかる私たちの望む野菜を共 につくっていく
- ●約束量を食べきることでお互いに とっての適正価格で取り組む
- ●自分の住む地域の農業・農地をコミュ ニティづくりや働く場としての視点を 持ち守っていく
- ●化学合成農薬の使用削減を目指すこ とで地域の環境を守る
- ●旬を知る、旬を食べる
- ●畑に足を運び栽培過程を見る(主体的 に安心・安全を作る)
- ●大阪府の食料自給率2%を守る
- ●近くにある生産地を使って組合員活 動を活発にする

## 生活クラブ関西6生協 青果政策

関西6生協6万世帯の 食べる力を結集して 取り組む。

●6生協それぞれが積み上げてきた生産者との 提携関係をベースに、品目ごとに最適な供給方法で6生協で統一した方針のもと、 さらにおおぜいの食べる力ですすめていく。

#### 地場野菜政策をすすめていく上での2つの取り組み

#### ①地域チャレンジ

地域ごとに組合員自らが直接、野菜の生産から消費まで責任を持つ経験を しよう。組合員がほしい野菜を作付けできるか生産者と話し合い、栽培方法 や価格を決め、供給にまで関わることで野菜の共同購入のしくみを知る機会 となります。チャレンジした品目が成功すれば、今後のセット野菜の品目とし て検討します。

#### 各地域の取り組み予定

泉北ニュータウン地域	仲野忠史さんの畑	昨年チャレンジしためずらしい葉 物野菜のスイスチャードとなつサ ラダホワイトのリベンジです!
大阪市南·中河内地域	望月祐一さんの畑	さつまいも
泉州地域	岡田剛成さんの畑	パプリカ
河内長野·大阪狭山地域	大谷隆治さんの畑	スティックセニョール

# これからの セット野菜も 生産者と私たちが くり上げていく!

私たちの地場野菜の取り組みは、1971年から生産者と組合員が失敗を重ね つつ試行錯誤で作り上げてきました。2020年度も地場野菜『旬菜セット』の登 録者を増やすことを方針とし、地場野菜の生産者である「菜食ファーム」と顔の 見える関係を築きながら多くの組合員で食べ続けていきます。

6生協の生産者に広がりますが、菜食ファー ト野菜を作っていきます。 てきた生産者との提携関係をべ めていきます。 近な農地の保全と食料確保を通し国内自給力を高 大阪の地場産地のあり方を共有しつつ、統 さらに今後は生活クラブ関西6生協が積み上げ セット野菜の生産者は ースに、エスコープ 一のセッ

がっています。これからも食べる仲間を増やし、 決めることで関係を続けています。 者と消費者双方にとっての適正価格を話し合って 私たちができることやすべきことを考え、地場野菜 少しています。このままでは私たちが求める「食べ 守る第一次産業の従事者と耕作地が加速度的に減 取り組みをすすめています。 菜を食べることは身近な畑を守ることにつな の」が手に入らなくなるという危機感を持って、 「旬菜セット」 』は、約束量を食べきることと、生産 私たちが地場 身

域にも開かれた関係を作っていこうと考えてい こともできます。 たちも一緒に体験の場を持ち、「食」に関して考える たい野菜作りに挑戦しながら、未来を担う子ども 地場野菜の生産者である菜食ファー 野菜作りを中心に人が集まり ムの畑で食

うにして手に入れるのか、今ならまだ選択肢があり

は自分の手元に届くまでのすべ

てを、組合員が直接 食べものをどのよ

私たちの野菜

のすべてを知ることはできません。

訪問して知ることができます。

寄せられる世の中ですが、

、利用者が栽培内容や流通

今や野菜もインターネットなどで全国から取り

きます。 、野菜をつくる菜食ファー

経済効率優先の社会の流れの中で、私たちの命を

身近な畑を守ることができます自分たちの力で

# 体験のフィールドに身近にある畑を使って

泉北ニュータウン地域は、昨年作付け時期や栽培状況の把握がうまくでき ずに失敗したため再チャレンジします。大阪市南·中河内地域は畑の土壌質か ら、さつまいもが良いと考え、作付けから収穫までを多くの組合員で体験でき るように工夫します。泉州地域はパプリカの供給期間が長くなることが予想 され、地域委員会の作業が増えますが、早めの情宣で組合員の取り組み参加 を増やしていきます。河内長野・大阪狭山地域はブロッコリーの一種、スティッ

#### ②トマトのピーク時登録

クセニョールに挑戦することが決まりました。

特に夏場のトマトなどは作付け時期をずらしても、収穫時期が重なることが 多い野菜です。年間の消費約束の範囲で、日々の供給予定量を超えるもの について事前登録者にお届けする仕組みを開始します。このような仕組みで、 多くの組合員が地場の農地を守り生産者との関係作りに参加できるようにし ます。旬のおいしさと栄養をいただきましょう。

据え、セット野菜を食べる組合員をどんどん増や 組合員活動はこれまで通り続きます。 ことで地場生産者との持続可能な関係を作ってい ムの生産者数も増やす 10 年先を見

ム」主催のシンポジウムにエスコープ

観点から考え直す必要がある

集農産品や食品表示を社会的 る」というテーマで、ゲノム編 集食品の表示のあり方を考え

道大学安全衛生本部教授の

ギャバトマト」を売り

1号となる品種「ハイ 編集技術で生まれた第

集の表示をして売り出

でした。

出す際には、ゲノム編

石井哲也さんは「ゲノム編

利活用のための課題と提案

いて説明された後、健全な

をされました。次に、北海

と問題提起されました。

表示をせず

さんからは、アメリカですでに流通

文化部記者の水野雄太 た。NHK報道局科学 したいと話されまし

が始まっている、ゲノム編集大豆

に新しいバイオテクノロジーを利用

したことを伝えないのは好ましくな

ら作った食用油「C

a l

y n

いる団体「たねと食とひと@フォーラ

しました。当日は130名が参加し、 大阪から理事2名と職員1名が参加

心の高さがうかがえました。

り、組合員に向けても会員募集をして

エスコープ大阪が賛助会員とな

たねと食とひと@フォーラム

ティの必要性~」

明治大学リバティタワー

南河内地域理事 大崎 宏子

知らない間にゲノム編集

利活用のためには」と題し、

「ゲノム編集作物の健全な 究科教授の塚谷裕一さんは 東京大学大学院理学系研

ゲノム編集作物に関するた くさんの誤解と危険性につ

食品を食べることに!!

(東京都千代田区)

「ゲノム編集食品が食卓へ

~表示とトレーサビリ

シンポジウム

2月24日(月)

# 恒例 持てました らしについて話す時間を の春みそ作りを通し

子さんが参加されたりと、子ども めて知る機会になりました。親 ミンサーで挽いたりしながらお り、地域委員と一緒に蒸し大豆を 定しました。参加された組合員 するために今年も時間割りを設 わっていることも素敵だなと思 しゃべりもはずみ、手作りみその は、慣れた手つきで材料の「梅谷 代に昔ながらのみそ作りが伝 噌醤油㈱」の麹と塩をまぜた 作りました。スムーズに作業 連れや、お母さんに代わって息 いしさや発酵食品の良さも改 ー3名でにぎやかに春みそ 名の参加者と地

金剛」の見学もおこないました。

参加した組合員から、市販

域委員 なことです。次回もたくさん をこれからも開催していきます。 組合員と会えることを楽しみに 暮らしについて話したり、考える として、春みそ作りと秋みそ作り 員会では、本物のみそを作る機会 会であるみそ作り。店舗地域 分で作ることができる貴重な機 不安や、本当に必要な食べもの でできています。食べものを自 いとの思いを聞くことができま 子どもたちにもつなげていきた しています 間をみんなで持てるのは幸せ 境、地域のことなど、私たちの みそ作りを通して、食べものや た。私たちの身体は食べもの

います。

委

店舗地域委員会 春のみそ作り 3月7日(土)

生協本部 (堺市南区)

の回りに出回っていること

加物の多い食べ物が私たち

店舗地域委員会 松井 知恵

福祉委員会 子育てサポーター 養成講座

3月3日(火)・10日(火)・ 12日(木) ·17日(火) クレオ大阪中央 (大阪市天王寺区) ふらっとスペース金剛 (富田林市)

稚園教諭から「乳幼児の心と体の発達の の子育てひろばについての話のほか、幼 修了した組合員が中心となり運営して ろばは、「子育てサポーター養成講座」を す。「子育てひろば」は、ママはのんびり の交流の場になっています。子育てひ ヒーやお菓子を食べながら子育て世代 子どもはのびのびと遊び、消費材のコー 病気やけがとその対応、事故予防につ 解」、看護師から「子どもに起こりやす 講座では、理事長からエスコープ大阪 |1回「子育てひろば」を開催していま エスコープ大阪では4地域5ヵ所で 福祉委員会理事 川 弘美 充実とひろがりをめざしま

ろばを作って

れる中で加入を決め

られまし

インストラクターの資格

勤めで、調

理師免許や食育

前職は調理師学校にお

多くの地域でそ

になります。

お友達です。

産地訪!

問の楽し

な情報を交換をしている大切な 通の話題も多く、子育てに必要 お互いに小さい子どもがいて共 得意で家庭的な黒石さんとは、

ろ食べてみたい」とのこと。

素材の良さを感じる卵と豆腐 特にお気に入りだそうです。

に、消費材の冷凍食品もいろい い。外食にも行けないこの時期

は心強いサポー る場があること

んな情報交換

できる子育てひ

ラボ企画にお誘い

して、エス

活動を楽しみたいです。

聞き手 南河内地域理事

コープ大阪の消費材や理念に触

地域企画の料理教室や生産者コ かった写真を見てもらったり、

ンバーに登録されたので一緒に

今年度からはエスチャンネルメ

からも子育てひろば

の

す

紹介します!!

-----うちの地域の 組合員さんでで

あったことなど、日常のあれこれを話せ 叱ってしまったと反省すること、家で 薄になっています。結婚後に実家から 修了生たちが中心となって、大阪市南・ の病気や、「食べない」などの困りごと、 生しそうです。 受講生が3名と少なかったですが、その

元でない人が80%を占めます。

子ども

んを紹介します。ケー

キ作りが

お値段も高くなくてありがた

上、これだけこだわっていても

丈夫なのか?』という不安が少

しでも減らせてうれしい。その

市販の食品に対して感じていた

『これを子どもに食べさせて大

んのこと、母親として、これまで

物に行きづらいこの時期にネッ 感染拡大の影響で子連れで買い 省けたり、新型コロナウイルス

トで注文できる便利さはもちろ

た食材をスーパーで探す手間が

して食べられる原材料を使っ 黒石さんからは、「安全で安

昨年 9月に加入され

た黒石さ

れ、初めての子育てを経験する人、地

近年は核家族化が進み、人間関係も希

安心・安全で、 美味しい、便利な

エスコープ大阪に 出会えて

河内地域に新しい子育てひろばが誕

支援を始めて17年の「ふらっとスペース いて」などの講義を受けて学び、子育て

理由に明確な回答はないということ した。各社のゲノム編集食品に対す こない、得られた回答の報告がありま き、原料に使用する予定がないことを る姿勢については8社中1 姿勢を確認するための公開質問をお 会社に対しゲノム編集食品に対する チームからは、トマトジュースの製造 材された興味深い報告がありました。 いて栽培農家、工場、レストランを取 たねと食とひと@フォーラム」調査 社を除

クシードの代表取締役

竹下達夫さんはゲノム

た。続いて、サナテッ

実かつ社会的に誠実な 示するのがもっとも忠 い、「ゲノム編集」と表

表示であると訴えまし

り伝えていく必要があると思いまし 集についても私たちの思いをしっか 示義務が課せられました。 たときも、市民の反対運動によって表 遺伝子組み換え食品の問題が生じ ゲノム編

# 私たちの生産者 私たちの消費材の生産者を取り上げ、その人物像や 消費材・生活クラブへの想いなどを紹介します。

坂本 江里さん

開発企画営業グル 主任 の先輩が らの料理好きです。前職 を持つ坂本さんは、根っか ねぎのみ を機に転職 勤めていて紹介されたの で、タイへ タイヘイ タイヘイ㈱」に しました。

た。作り方はとても簡単 れ」を紹介してくれまし ないそうで、「万能ねぎだ メニューの研究に余念が ンスを考えた料理や時短 ブオイルを混ぜ、そこに白 たは『万能つゆ』とオリー じん切りを入れ ィの『白だし』ま でも、栄養バラ

語られ共感しました。 日頃の研究が活かされ

間と一緒に行かれること るだけ。 がひと回り大きくなった、 ニューオークボ」のパスタ うこと!」と明るい笑顔で おいしいものが多いとい に、生活クラブの生産者仲 を使っているレストラン そうです。消費材の「㈱ ラブ担当になってから体 方を見つけるのが楽しい して近所の新宿界隈を食 ケティングリサーチと称 でも合うたれです。 、歩き、新しいお店や食べ あるそうです。「生活ク 仕事が休みの日もマー 肉や魚など何に

おいしい手作り料理を食 楽しみな坂本さんですが、 集中だそうです。 べてくれる彼氏を絶賛募 た料理提案がこれからも

エスコープ大阪

2020年度方針

が近くにいない場所で子育てをしている方が増えています。

核家族化や少子高齢化がすすみ、出産するまでに乳幼児と接した経験がない.

家事、育児をおこなう「ワンオペ育児」という言葉も生まれています。

#### 第12回 理事会報告 <4月1日>

#### 【2月度決算報告】

- ●供給高 2億1,809万円(前年同月比98.8%)
- ●組合員数 19,547名(前月比-43)
- ●一人あたりの出資金 81,155円

#### 【3月の放射能検査結果】

3月は連合消費材722検体の放射能検査を実施し ました。エスコープ大阪で供給した消費材で自主基 準を超えた消費材はありませんでした。

#### [決議事項]

①にかほ高森風力発電事業への出資と融資につい 7

#### [協議事項]

- ①総代会議案の協議のすすめかたについて
- ②ピーク時トマト登録
- ③自然エネルギー大好き委員会の新メンバー
- ④託児サポーターによる集団託児開始について
- ⑤新加入者フォロー企画
- ⑥泉州地域の地域チャレンジ取り組み品目の決定と 実験供給の実施について
- ⑦新型コロナウイルス感染症への対応について

#### [報告承認事項]

- ①50周年事業PJ式典チーム(招待者の確定と招待 状の届け方)
- ②2019年度下期サークル活動報告および2020 年度上期サークル活動計画

## おたよりネット



「りっぷる」の感想やご意見、その他投稿は下の「おたよりネット」 欄で。配達時に提出、あるいは店舗の専用BOXまで。

207号1面「私たちはこれからも選んで食べるこ とができるのか」を読んで

### 紙面モニター Fさん

最近「ゲノム」という言葉はよく聞くのですが、まだ まだ私たち消費者には関係のない話だろうと思って いましたが、私たちが選ぶことができず食卓にならぶ だろうと読んで、何ておそろしいと!! と思いました。 やっぱり自然に育ったものを食べたいです。

#### ■ 207号4面「50周年事業として取り組むもの」を 読んで 紙面モニター Kさん

1970年に設立されたエスコープ大阪の歴史を感 じるとともに、今回の取り組みが分かりました。 南海 バスのラッピング広告は中々見ることができないかも しれませんが(住んでいる地域を走ってないため)出 来上がりが楽しみです!

#### 【訂正とお詫び】

208号表紙の「豊共園」生産者、前山弘枝さんと宮 本ちなむさんの名前が写真位置と入れ替わっていまし た。また、宮本善史さんの名前が義史となっていまし た。訂正してお詫びいたします。

#### 編集後記

新型コロナウイルス感染拡大の影響で生協の組合員活動も 自粛が続いています。生協では感染拡大を防ぐよう十分注意し ながら、必要な消費材をお届けする体制を維持することに全力 を尽くしています。生産者もできる限りの生産を続けています が、平常時以上の利用があり生産が追い付かないことも起こっ ています。他を思いやる協同の気持ちで、経験したことのない この事態を乗り越えましょう。(1)

発行:生活協同組合エスコープ大阪 制作:W.Co パックプランニング

生活協同組合エスコープ大阪 〒590-0151 堺市南区小代727

TEL.072-293-4660 FAX.072-341-0022 https://s-osaka.seikatsuclub.coop/

エスコープ大阪では2020年度も子育て中の組合員同士のつながりを拡げ、地域 の中で安心して子育てができる環境づくりを方針に掲げています。その一つとして、

ラックスできる場 お母さんたちがり なっていることや んだり、困っている おしゃべりを楽し とお茶を飲んだり てだけでなく、食や つくりをめざして ことを相談したり ます。 ざまな疑問 らしに 境について気に また子育



調理済みの離乳食など、

子育てをサポートする

ひろばに気軽に遊びに来てくださ すが、再開したらお近くの子育て の影響でしばらくはお休み 子育てが行われていま 間がいたり、地域の中で いができるお母さん仲 いたり、子どもの預け合

した。今は紙おむつや

だと思 地域のつながりが必要 いさま」とたすけ合える 物は増えましたが、昔の ミュニティのつながり ような 困った時はお互 を子育て中の組合員の ひろばを通して、地域コ ます。 子育て

※開催日時は各地域委員会発行のニュー

福祉担当常務理事

吉田

正美

軽に話せ

る場に

おおぜいの子育て世代が参加したくなるような「子育てひろば」をめざしています。

りをもって楽しく子育てができる のではないかと考え、 けですが、 んびリリラックスできれば、ゆと 親支援」と考えています。 エスコープ大阪の子育て支援は 、ゆっくり 月に1回だ 親がの

## 運動を共有できる場でありたいと いる木育や食育(ビオサポ)などの 考えています。 地域コミュニティに子育て中の人たちがつながる

子どもはのびのび 親はのんびり

きます。 域でも、 5地 設する準備を始めていますので、 す。 伝える研修を定期的に実施してい コープ大阪ですすめている運動を ターのスキルアップを図り、エス 育てひろばにするために、 子育て世代が気軽に参加できる子 2020年度は、 新型コロナウイルス感染拡大 域6ヵ所での開催となりま 新たな子育てひろばを開 現在、大阪市南·中河内地 、サポー

昔は近所にお節介おばちゃ

そこで、親子が気軽に集まって交流ができる場を作ろうと、2010年に「子育てひろば」を始めました。 中にも築いていきたいと思ってい

たり、エスコープ大阪ですすめて

半となり、班であったような、子どもの預かり合いや、子育てについて気軽に話せる場も少なくなりました。 エスコープ大阪でも さらに大勢

ます。

配偶者も子育てに参加できず、ひとりで仕事、 、地縁も血縁もなく頼れる人 個配組合員が大 当山村瑞子さんの詩

かつおをつった人ではな

中学校でならった「

需要と供給

キャベツを作った人ではない

物のねだんをきめるのは

だれだろう

物のねだんを

物のねだんをきめるのは

だれだろう

50周年記念として初代組合員理事長(1973年~1982年在任)の山村瑞子さんが 作られた多くの詩の中から生活協同組合についての詩を連載します。

> 物のねだんを 小さい力でも より集まれば

かえられない

ま

それは

わたしたち

名もない

女たちのねが

物のねだんを あなたと話し、あなたと働いて、笑いあいたいの 考えたいのです 0年)

新しい街の灯台 生きている 協に来てください あかし。

物にふさわしい より集まれば たしは自分で もののねだんをきめたい ねだんを考えたい。 ひとりの力の弱さ。

くらしの費用はあがるばかり

わたしが生れてからいちどもさがらぬ物価 とほうもない怪物、 三十年の歴史 ビールのねだん、テレビのねだん、バナナのねだん、 いえ、父や母の幼い日から、もっと古い日から物の 、姿を現さぬ ねだ ねだ は

消費材の苦情についてはこの用紙でなく、電話またはメモで。 この欄への投稿・ご意見は紙面でご紹介することがあります。

理事会事務局行き 209号(2020.5.25)

(ペンネームOK)

●地域名

●お名前

●組合員コード

●班名

····· ‡IJŊIJ ·····

**ρρ**( おたよりネット